



世界女性会議ロビイングネットワーク

マンスリー **北京 JAC**

第 208 号

Japan Accountability Caucus for the Beijing Conference 2016年10月10日発行

- 2016年度 後半期、北京 JAC の取り組むべき課題 2
2016年 後半の活動に入りました。参議院選挙の総括も各方面で行われ、女性の政治参画を進める動き、「親子断絶防止法」の法案提出、第4次男女共同参画基本計画や地域の動きへの意見反映等、船橋邦子代表の提起です。
- 高江のいまは他人事^{ひとごと}ではない 3
沖縄YWCAの久保礼子さんが高江村の今を伝えてくれます。報告から、私たちに伝わっている情報は、高江のほんの一部の状況だと痛感します。知ること、自分にできる活動に取り組むこと。他人事ではありません。自分のことです。
- 北京 JAC・新潟 設立 20周年 つなげよう！想いを行動に 4
～ 20周年の活動から見えてきたもの～
地域コーカス“北京 JAC・新潟”では、設立から20年の記念事業が行われました。竹田誠子さんの報告などから、地域で地道に、運動を伝え、広げる、つながることの大切さから、勇気をもって、また各地で頑張りましょう。
- 新たな暴力に対応
～ 一般的勧告 19 (女性に対する暴力) の改定作業 6
アンドリュー・バーンズ教授講演会報告
「女性に対する暴力撤廃宣言」の基になった、女性差別撤廃委員会の一般的勧告 19の改定作業が進められています。なぜなのか、論点は何か、堀口悦子さんによるアンドリュー・バーンズ教授講演の報告です。
- 震災から5年半、「復興」のいま 8
一 気仙沼・石巻市を訪れて
2011年3月11日の東日本大震災は、私たちの意識、価値観、生き方を変えました。被災した地域の現状はどうなっているのか、情報は十分ではありません。9月下旬の気仙沼と石巻を訪れた船橋邦子さんの写真入りの報告です。
- 女性議員を増やそう ～ジェンダー・クォータ制をめざして～ 10
「北京 JAC 久留米」記念講演と主催ワーク
マンスリー9月号の最終ページでお知らせしたように、約20年間活動された“北京 JAC 九州”が解散され、北京 JAC 久留米”が発足しました。記念講演と主催ワークの報告は、代表の縄崎順子さんです。今後の活動に期待します。
- 10.20 学習会のご案内、世話人会報告 12